

編集後記

本号では「モビリティから未来をデザインする」というテーマのもと、技術と社会の接点を多角的に探りました。自動車産業は今、電動化・知能化・カーボンニュートラルといった大きな潮流に直面しています。これらの変化は単なる技術革新にとどまらず、人々の生活や価値観をも変える力を持っています。編集委員会として、こうした変革期における研究者の挑戦を一冊にまとめることは、大きな意義があると感じています。

特集では、次世代パワートレインやAIによる安全運転支援、再生可能エネルギーの活用など、未来社会を支える多様な取り組みを紹介しました。いずれも現場での試行錯誤や異分野との協働を通じて生まれた成果であり、皆さまにとって新たな発想のきっかけとなれば幸いです。

さらに本号では、名古屋大学 副総長・未来社会創造機構 機構長の佐宗先生に特別寄稿をいただきました。産学官連携による未来社会創造の重要性についてのご提言は、技術者のみならず多くの方々にとって非常に示唆に富む内容です。この場を借りて、深く感謝申し上げます。

モビリティは単なる移動手段ではなく、人と社会を結び、未来を創る力です。私たちは、その力を信じ、挑戦と創造の物語をお届けできるよう努めています。本誌を通じて、挑戦する社員の姿とその熱意を感じ取っていただければ幸いです。

先端技術研究所 マテリアル研究部 部長 世登 裕明

デザイン後記

表紙デザインでは、人とモビリティが調和した、温かく幸福な社会のイメージをイラストで表現し、人物が未来へと手を差し伸べるジェスチャーは、デンソーが目指す「社会課題の解決と人の幸せ・成長」の両輪による企業変革の意志を象徴しています。

誌面では、カーボンニュートラルや交通事故ゼロといった技術の進化と、それを支える人財育成の重要性を、図やインフォグラフィックで視覚的にわかりやすく伝えられるよう心がけました。

読者の皆様に、デンソーの未来への熱意と技術力を感じ取っていただければ幸いです。

広報渉外部 担当係長 Yu Zhou (シユウ ユ)

テクニカルレビュー 編集委員会

委員長	世登 裕明	(先端技術研究所 マテリアル研究部)	委員	馬場 裕康	(社会イノベ事業開発統括部)
副委員長	鈴木 義信	(先端技術研究所 マテリアル研究部)		北 拓也	(先進プロセス研究部)
副委員長	植村 圭	(ソフト戦略企画部)		加藤 智幸	(知的財産部)
委員	猪熊 賢二	(電動パワトレインシステム先行開発部)		武政 智之	(広報渉外部)
	佐々木 健志	(ASIC技術部)		Yu Zhou(シユウ ユ)	(広報渉外部)
	津田 陽司	(パワトレインシステム統括部)		中村 健二	(先端技術研究所 マテリアル研究部)
	小村 正人	(サーマルシステム開発1部)	顧問	田中 稔	(生産技術部)
	田村 由佳	(統合システム開発部)	事務局	鈴木 珠城	(技術開発推進部)
	塩谷 武司	(先端技術研究所 HMI研究室)		杉原 礼子	(技術開発推進部)
	濃野 真広	(研究開発部)			

※本誌掲載の所属部署は、2025年11月末日現在のものです。

DENSO TECHNICAL REVIEW 2025 Vol.30

2026 年 2 月 28 日発行

発行所 株式会社 デンソー 〒448-8661 刈谷市昭和町 1-1 発行人 技術開発推進部 野畑 嘉也
編集人 デンソーテクニカルレビュー 電話 050-1801-1207 E-mail dees-j@jp.denso.com 印刷所 原啓印刷株式会社